

一日断酒 例会出席	<h1 style="font-size: 2em;">断酒あしや</h1>	<h2 style="font-size: 1.5em;">芦屋断酒会</h2> <p>〒659-0025 芦屋市浜町4-2 TEL &amp; Fax : 078-882-0143</p>
--------------	--	---

12月	*金曜例会	
	5日(金) 19:00~20:45	木口記念会館 3F大会議室 B
	12日(金) 19:00~20:45	木口記念会館 3F大会議室 B
	*年末最終19日(金) 19:00~20:45	木口記念会館 3F大会議室 B
	* (のぞみ会) 例会案内	12月
	12日(金) 10:00~12:00	芦屋市民センター (206)
	*家族会 (年内最終)	
	12月 19日(金) 19:00~20:45	木口記念会館 小会議室 1
	*酒害相談	
	12月 16日(火) 13:30~15:00	芦屋健康福祉事務所
	*元旦例会	
令和8年 1月1日 (木)	13:00~	芦屋教会* (当会員のみのみ)

**反省、感謝、報恩**

家族の言葉に「許すことはできても、忘れることはできない」がある。飲んでいた時の数々の悪行も、今酒を止めているので許すことはできる、しかし忘れることはできない、この「許す」にばかり目を奪われ「忘れることはできない」をないがしろにしていたのではないか。

仕事にばかりエネルギーを注いでいるように見える妻に対する不平不満のあげくの暴言暴力、弟にテレビを譲ろうとしない小6の長女に浴びせた「お前はそれでも人間か」との全人格を否定するような罵詈雑言、台所で夕食の準備を急ぐ妻の背中に向かって、聞いてほしいことを訴え掛ける小4の息子を「うるさい」と殴りつけて鼓膜にひびをいかせたこと、教え上げると酒の上とはいえ、ひどいことをし続けてきた。

しかし、しばらく酒を止めている中で、やってきたことは謝っても謝り切れない、今できることは酒止めている後姿をみてもらうしかない、と殊勝な気持ちでいるようで、実はどこかで謝罪は済んだんだと胡坐をかいていたのではないか。

今40過ぎの長女が、ヘッドマッサージに行ったとき、「もっと体の緊張を抜いてください」と言われ、自分がいつも緊張した状態にあることに気づかされたと話した。なぜだろうと考えた時、幼少期、父親の暴言暴力にさらされて来たせいで、今でも緊張が抜けないんだと気づいたと話をした。まだ酒を飲んでいたら「お前のせいや」と怒鳴るところだが、今止めてくれているのでそうではなく、自分の生きづらさの原因に気づけたことを伝えたかったのだといった。

これほど心に深い傷を負わせてしまったのだと、改めて深く反省をした。「許すことはできても忘れることはできない」この言葉の真意をかみしめ、今家族であることに感謝し、まだ苦しいでいる人たちのために少しでもできることをする、断酒会の中で生き続けます。

12月6,7	奈良若草断酒会 第26回一泊研修会	天理教 豊岡詰所
12月 13日(土) 14日(日)	京都府断酒連合会 一泊研修会	妙心寺宿坊 花園会館
12月 20日(土)	リカバリハウスいちご尼崎開所 10周年感謝の集い	13:00~
		尼崎市中小企業センター
1月12日	第25回北河内断酒連合会一日研修会	10:30~ ラポールひらかた 4階大研修室

…断酒例会は体験談に始まり体験談におわる…